

Adlaire プロジェクト



Adlaire

Adlaireプロジェクトについて

Adlaire（アドレイル）プロジェクトは、2012年5月1日に、IEAS Group International Headquarters（IEASグループ国際本部）の最高運営機構である、統括陣営が立ち上げたプロジェクトです。

この Adlaire プロジェクトは、「繋がり」・「環状」・「拡大」・「変化」4つのキーワードを重点的にプロジェクトが行われます。Adlaireの由来は、フランス語で「環状」を意味する annulaire と英語で「増加」「拡大」「変化」「前進」などを意味する接頭語の ad を組み合わせた造語です。

Adlaire プロジェクトは、ポイント制ディレクトリ型検索エンジン（2013年度9月以降に、インデックスクローラー型検索エンジンへとシステムを移行する予定。***ポイント制は継続にご利用出来ます。**）を提供しています。

***英語版のみ現在提供しています。**

Adlaire プロジェクトが提供するサービスは、クラウドファイル型API（Cloud file type API）プラットフォームは、IEAS Group International Headquarters（IEASグループ国際本部）のAdlaireプロジェクトチームが開発を進めているプラットフォームです。元々、Adlaire検索エンジンを簡単且つ、シンプルに不特定多数開発者向けに、システム提供する為に、開発が行われていました。クラウドファイル型APIの最大の特徴は、プログラムをいじった事のない素人がプログラムファイル又はCMS用のプラグインをサーバにアップロード・プラグイン有効化などを行うだけで、簡単にサイト運営が出来る。また、上級者の開発者には、安易にカスタマイズをする事が出来るシステムプラットフォームなのです。

クラウドファイル型API (Cloud file type API)

クラウドファイル型API概要

1. クラウドファイル型APIに定義
2. クラウドファイル型APIの仕組み
3. ライセンス

1. クラウドファイル型APIの定義

クラウドファイル型API (Cloud file type API) プラットフォームは、IEAS Group International Headquarters (IEASグループ国際本部) のAdlaireプロジェクトチームが開発を進めているプラットフォームです。元々、Adlaire検索エンジンを簡単且つ、シンプルに不特定多数開発者向けに、システム提供する為に、開発が行われていました。クラウドファイル型APIの最大の特徴は、プログラムをいじった事のない素人がプログラムファイル又はCMS用のプラグインをサーバにアップロード・プラグイン有効化などを行うだけで、簡単にサイト運営が出来る。また、上級者の開発者には、安易にカスタマイズをする事が出来るシステムプラットフォームなのです。

2. クラウドファイル型APIの仕組み

クラウドファイル型API (Cloud file type API) プラットフォームで、開発されているプログラムシステムは、システムプログラムの約99%がシステム開発者のサーバ上で、厳重に管理され、残りの1%は、不特定多数開発者向けにオープンソース下で配布されるプログラムファイル又は、CMS用のプラグインをサーバにアップロード・プラグイン有効化などを行うだけで、サーバ上で管理されているシステムコアとの通信をAPI (RESTful) を通して自動的に動作するようになっています。

クラウドファイル型API (Cloud file type API) プラットフォームには、必ずシステムコアにも、配布プログラムにも、クラウドファイル型API通信制御プログラムがあります。クラウドファイル型API通信制御プログラムは、命令や関数などの集合体プログラムです。

3. ライセンス

クラウドファイル型API (Cloud file type API) プラットフォームでの不特定多数開発者に提供するには、オープンソース化し、GPL2ライセンス下で公開しなければいけない。

クラウドファイル型API (Cloud file type API) プログラムは開発元である、IEAS Group International Headquarters (IEASグループ国際本部) が所有しています。しかし、プログラムは、無料でGPL2ライセンス下で利用する事が出来ます。

Adlaire検索エンジン

Adlaire検索エンジン概要

1. Adlaire 検索エンジンについて
2. Adlaire 検索エンジンの仕組み
3. ライセンス
4. Adlaire 検索エンジンの今後の計画について

1. Adlaire 検索エンジンについて

Adlaire 検索エンジンは、ディレクトリ型検索エンジンで、サイト登録の申請があれば、原則無料で審査が行われます。

(一部のカテゴリーは、有料での審査となります。) 審査は、Adlaireプロジェクトが定める規定に、沿って行われます。又、Adlaireプロジェクト公認のエディタ (エディタ登録ユーザー) も審査に参加します。審査通過後は、Adlaire 検索エンジンに登録され、不特定多数のデベロッパーがAdlaire 検索エンジンプログラムを利用していたら、自動的にデータ情報が反映されます。

この検索エンジンには、ポイント制があり、ポイントを貯めると広告を出す事も出来ますし、別のユーザーが出す広告をクリックするとポイントを貯める事が出来ます。又、Adlaire

プロジェクト運営が出す広告をクリックするとポイントがもらえます。

2. Adlaire 検索エンジンの仕組み

Adlaire 検索エンジンは、ディレクトリ型検索エンジンとほぼ同様の仕組みを採用しています。ただ、不特定多数開発者向けに、提供する仕組みが、クラウドファイル型API (Cloud file type API) プラットフォームを採用している事です。

Adlaire 検索エンジンをはじめ、Adlaire プロジェクトが開発している全てのプロジェクトは、IEAS Group International Headquarters (IEASグループ国際本部) のAdlaire プロジェクトチームが開発した、クラウドファイル型API (Cloud file type API) プラットフォームをベースに開発されています。

3. ライセンス

Adlaire プロジェクトが配布しているプログラムはオープンソースで、GPL2ライセンス下で公開しており、無料で使用する事が出来ます。

4. Adlaire 検索エンジンの今後の計画について

現行のAdlaire 検索エンジンは、ディレクトリ型検索エンジンを採用しておりますが、今後の検索エンジン開発は、インデックススクローラー型検索エンジンに切り替えて行きたいと思っております。また、検索エンジンシステムが変更されますが、ポイント制の検索エンジンである事は、決して変わりません。

インデックススクローラー型検索エンジンに切り替えと共に、新機能を追加していきませんが、原則、Adlaire プロジェクト

は、Adlaire 検索エンジンとクラウドファイル型API (Cloud file type API) プラットフォームの開発を重点的に行います。

インデックスクローラー型検索エンジンは、インデックス (登録) されている情報をクローラープログラムがリンクを辿りながら、次のサイトへとクロールしてデータベースに情報を蓄積していく仕組みです。これによって、常に最新の情報を回収する事でデータベースに蓄積する事が出来、独自のアルゴリズムに従い、質の高いサイトが上位に検索結果として反映される。インデックスクローラー型検索エンジンの特徴としては、ディレクトリ型検索エンジンに蓄積されている情報のみ、クローラープログラムがクロールする仕組みである。

Adlaire 検索エンジンに今後追加機能は、以下の通りです。
(現時点で検討中の機能も含む。)

- SNS システム

- 1.自分のプロフィール

- 2.友だち申請

- 3.参加メンバーが個別にブログを作れる

- 4.グループ(mixiのコミュニティみたいなもの)が作れる。

- 5.ツイッターみたいにとりあえずつぶやく

- 6.メッセージを送り合う

など。

- 質問・回答システム

ユーザー間で質問を行うことによって、良回答にはポイントプレゼントが出来る。

- 会員紹介システム

会員紹介をする事で、ポイントがもらえる。

- 仮想通貨システム

Adlaireサービスで利用出来る。

- ゴミ情報(不要サイト)をフィルタリングできる検索エンジンがほしいです。

- Not Found 404 をあらかじめはじいてくれる機能

コピーライト

このAdlaireプロジェクトに関する資料は、IEASグループInternational Headquarters overall campが制作したものです。
無断で転記などしないで下さい。

© 2013 IEASグループInternational Headquarters overall camp